

# 「火事や！」叫んで延焼防ぐ

## 尼崎の児童2人に地域表彰

登校中にぼやの現場を発見し、迅速に近隣住民へ知らせて大火事になるのを防いだとして、尼崎市立花南小学校の6年生足立旺靖君(11)と村居康大君(12)に、地域から感謝状が贈られた。現場は民家が立ち並ぶ住宅街で、通報が遅れれば延焼していた可能性もあり、2人の少年の落ち着いた対応が大事を防いだ。(村上貴浩)

2人は毎朝いつしょに通

してもらつた。

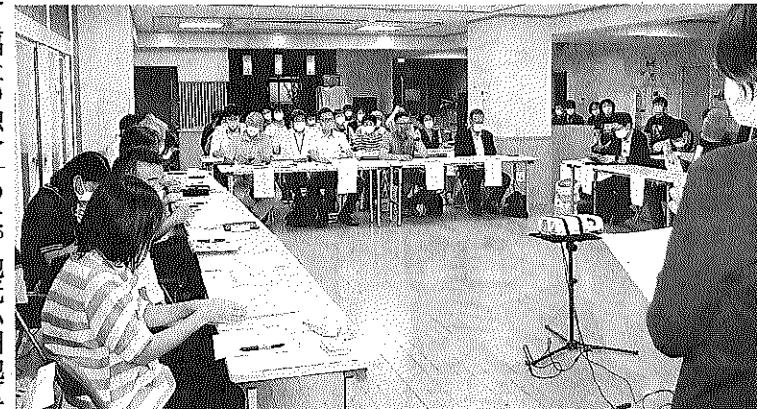
逃げ遅れた人はいないだろ？か？。2人はとにかくそれが心配で、近くにいた大人に「中にはいませんか」と聞きながら、消防車の到着を待つた。

5分ほどたつて消防隊員が駆け付けると、火はすぐに消し止められ、けが人はいなかつた。2人はほつと急いで学校へと向かつた。

42 6月の  
42 で1  
した無所

**尼崎**  
防災と福祉の融合を目標に、尼崎市長洲西通りの高齢者福祉施設「喜楽苑」が、市や企業、社会福祉施設、学校などと福祉避難所への理解を深める取り組みを始

## 福祉避難所への理解を 小田地区31団体が顔合わせ



尼崎市小田地区にある企業や団体などが福祉避難所について理解を深めた会合=喜楽苑

めた。地元小田地区を中心とした31団体約50人が初めて一堂に会し、市内の福祉避難所に担い手が足りない現状や周辺の災害リスクを共有。「顔の見える関係」を深め、今後は福祉避難所

福避難所は災害時に支援が必要な障害者や高齢者、妊産婦らを受け入れる。市はこれまで福祉施設や特別養護老人ホームなどを計41カ所で千人分を確保しているが、実際に開設したこと

の設備訓練で連携していくことを確認した。福避難所は災害時に支援が必要な障害者や高齢者、妊産婦らを受け入れる。市はこれまで福祉施設や特別養護老人ホームなどを計41カ所で千人分を確保しているが、実際に開設したこと

はない。

会合は、福避難所に指定されている喜楽苑の呼び掛けで実施。市の担当者は、市内では山がないため土砂災害はないものの、市域の約3分の1が海拔ゼロメートル地帯にあり、津波と洪水、高潮のリスクがあるこ

とを説明した。

喜楽苑を運営する社会福祉法人「きらくえん」の防災アドバイザー高橋守雄さんは、コロナ禍の避難生活では一人当たりのスペースを確保が求められるため、段ボールベッドやパーテイシ

ると紹介した。

「福避難所の運営は職員だけでは人手が足りない。力がなくて歩行介助やそばに寄り添つて不安を解消するなどいろんな役割がある。ぜひ手を貸してほしい」と呼び掛けた。

このほか、小田高校の生徒たちは、地域の民生児童委員と一緒に要支援者宅を訪ねたり、阪神・淡路大震災の被災者から体験談を聞いて小学生に語り継いだりしていることを動画で発表した。

(竹本拓也)

# 阪神

## きょうの天気

|    |    |
|----|----|
| 芦屋 | 宝塚 |
| ○  | ○  |
| ○  | ○  |
| ○  | ○  |

午前 午後 夜 気温 16 9 7

## あすの天気

|    |    |
|----|----|
| 30 | 30 |
|----|----|

○数字は降水確率  
→ のち  
/ 一時  
// 時々

## 素肌乾燥(9日)

|    |      |
|----|------|
| 芦屋 | 油断大敵 |
| 宝塚 | 油断大敵 |

(日本気象協会)  
関西支社

■ 阪神総局  
〒662-0971  
西宮市和上町6-25  
TEL: 0798-33-5541  
FAX: 0798-23-0302  
e-mail  
hanshin  
@kobe-np.co.jp

■ 本社報道部  
〒650-8571  
神戸市中央区  
東川崎町1-5-7  
TEL: 078-362-7040  
FAX: 078-360-5501  
e-mail  
houdou@kobe-np.co.jp

■ 映像写真部  
TEL: 078-362-7047  
FAX: 078-360-5508  
e-mail  
photo@kobe-np.co.jp

火事や事故の速報、写真、映像提供、身近な話題、生活情報を上記へご連絡ください

ヨンの備蓄が不可欠となつていると強調した。その上で「長期化する避難生活では情報も重要。福避難所は地域住民と合同で防災整備することも検討すべきだ」と述べた。

2018年9月の台風21号の際には小田地区でも停電や断水が起きて、停電は喜楽苑でも1日半続いた。これを教訓にBCP(事業継続計画)を見直し、職員は地域住民と合同で防災訓練を始めたという。

喜楽苑の担当者は、布製の担架を使って2人一組で入所者を階段で上げる訓練をしたり、倉庫に懐中電灯を取りに行く人を事前に決めておいたりして、備えの「質」を徐々に強化していくと紹介した。

「福避難所の運営は職員だけでは人手が足りない。力がなくて歩行介助やそばに寄り添つて不安を解消するなどいろんな役割がある。ぜひ手を貸してほしい」と呼び掛けた。

このほか、小田高校の生徒たちは、地域の民生児童委員と一緒に要支援者宅を訪ねたり、阪神・淡路大震災の被災者から体験談を聞いて小学生に語り継いだりしていることを動画で発表した。

(竹本拓也)

京友禅

「京友禅  
山清人の  
西宮市甲  
一甲風画  
真。15日

ア

ネクストだけの



再  
尼崎